2018札幌Sport Kite Competition大会要綱（全日本スポーツカイト協会公認競技会）

1．大会概要

■日　時：9月2日（日）８：00～16：30

■場　所：北海道石狩市船場町ヤウスバ運動公園

■主　催：札幌Sport Kite Competition実行委員会

全日本スポーツカイト協会　北海道支部

■競技種目：デュアルライン・マルチライン　カテゴリ別規定・バレー
■参加費：１人2,000円

※荒天により中止の場合があります。

2．大会スケジュール

・08：00～受付・開会式・ミーティング

・08：30～14:30競技（競技順は当日決定）

・14：45～メガフライトなど～

・15：30～表彰式、閉会式

・16：00～16：30

※ＩＲＢルールが基本ですが、ＡＪＳＫＡ北海道支部ローカルルールを適用します。
※バレー競技用の音源は、音楽ＣＤでお願いします。
※音源CDは音楽CD（コンパクトディスク・デジタルオーディオ）形式で作成して下さい。
　データディスクでは再生出来ない場合があります。
※天候や風の状況により競技内容、スケジュールの変更、中止もあります。
※主催人員が少ないため、参加の皆さんに大会運行の援助を頂きますのでご了承願います。

3．問合せ先（大会事務局）

・北海道札幌市/ 藤井　俊明
・TEL： 090-8631-7803
・E-mail：from-sapporo@lion.ocn.ne.jp

4．申込み方法・申込み期限

大会事務局まで「E-Mail」で2018年8月20日（月）までに申込下さい。
・E-Mail： from-sapporo@lion.ocn.ne.jp

5．参加費のお支払い

・参加費は、大会当日に受付でお支払いお願いいたします。

6．前夜祭・交流会のお知らせ。

・日 時 ：2018年9月1日（土）17：00～
・会 場 ：「弁天会館」　石狩市本町9－1（番屋の湯から灯台方面すぐ）
・会 費 ：大人￥3,０００ 子供 別途応談（当日、会場にて徴収します）
・宿泊費：￥1,000　布団は無いので寝袋等寝具ご持参ください。
　無い方は対応しますので申し出ください。

★大会エントリーと一緒にお申込ください。

7．その他

・会場には仮設トイレがありますが水洗ではありません。
・水道は会場入口ゲート横にあります。
・コンビニは次ページ地図を参照下さい。

2018 札幌Sport Kite Competition参加申込書

★送付先　　■E-Mail： from-sapporo@lion.ocn.ne.jp

■参加者

氏　　名：

ふりがな：

住　　所：

電　　話：

携帯電話：

AJSKA No.：

■チーム

チーム名：

AJSKA No.：

■ペア

ペア名 ：

AJSKA No.：

※AJSKA登録のある方はNoを必ずご記入ください。

■参加競技種目（種目に●印をつけてください）

[　] 1. デュアルﾗｲﾝ個人ｵｰﾌﾟﾝ規定

[　] 2. デュアルﾗｲﾝ個人ｵｰﾌﾟﾝバレー

[　] 3.マルチﾗｲﾝ個人ﾉｰﾋﾞｽ規定

[　] 4.マルチﾗｲﾝ個人ｵｰﾌﾟﾝ規定

[　] 5.マルチﾗｲﾝ個人ｵｰﾌﾟﾝバレー

[　] 6. デュアルﾗｲﾝﾍﾟｱｵｰﾌﾟﾝ規定

[　] 7. デュアルﾗｲﾝﾍﾟｱｵｰﾌﾟﾝバレー

[　] 8. マルチﾗｲﾝﾍﾟｱｵｰﾌﾟﾝ規定

[　] 9. マルチﾗｲﾝﾍﾟｱｵｰﾌﾟﾝバレー

[　] 10. デュアルﾗｲﾝﾁｰﾑｵｰﾌﾟﾝ規定
規定参加メンバー数[　　]人

[　] 11. デュアルﾗｲﾝﾁｰﾑｵｰﾌﾟﾝバレー

[　] 12. マルチﾗｲﾝﾁｰﾑｵｰﾌﾟﾝ規定

[　] 13. マルチﾗｲﾝﾁｰﾑｵｰﾌﾟﾝバレー

■前夜祭交流会参加　大人（　　）人・小人（　　）人　※当日集金します。

SSKC 会場ご案内

■札幌中心部からの地図

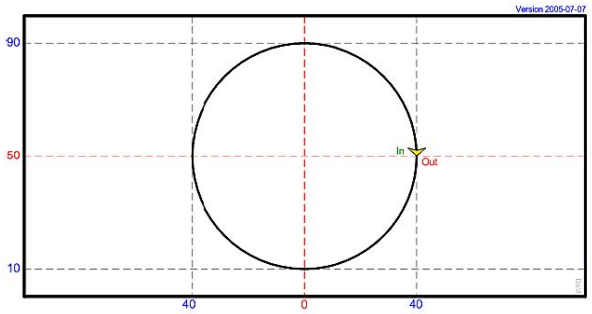
国道231号線（石狩街道）を北方向、石狩・厚田方面へ・・・安全運転で約1時間程度。

■フィールド付近拡大図

■フィールド写真

2018 SSKC 規定図形　　デュアルライン個人規定

図形1-DI 02　サークル

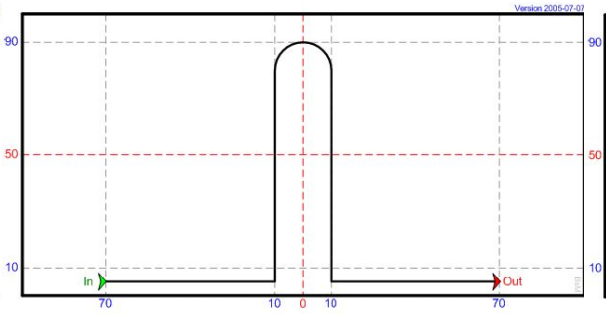


●評価要素
・円形
・スピード・コントロール

●説明
・なし

●その他の要素
・プリシジョン･グリッド上の配置
・「イン」「アウト」が同じ位置

図形2-DI 07　ジャンプ

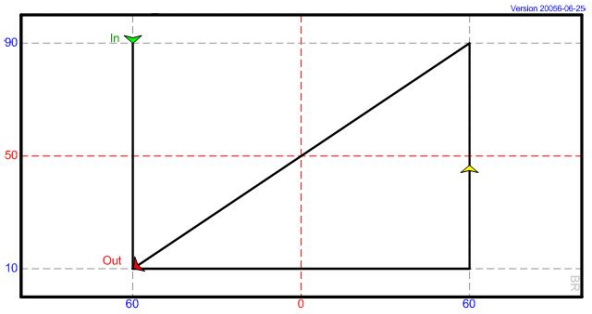


●評価要素
・円形
・スピード・コントロール

●説明
・なし

●その他の要素
・プリシジョン･グリッド上の配置
・「イン」「アウト」が同じ位置

図形3-DI 17　ウェッジ



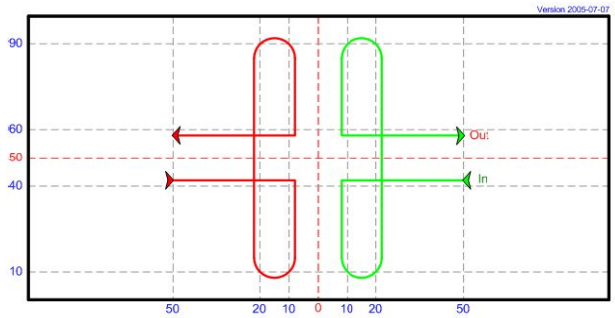
●評価要素
・プレシジョン・グリッド上の配置
・コンポーネントの相対的な位置

●説明
・アウトの位置は、最初に直角ターンした位置

●その他の要素
・スピード・コントロール
・ターン

2018 SSKC 規定図形　　デュアルラインペア規定

図形-1　DP 07　H

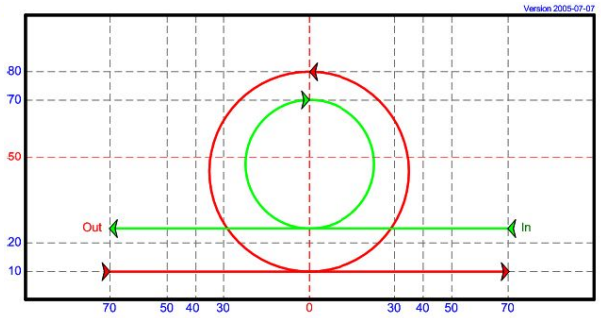


●評価要素
・平行線
・コンポーネントの相対的な位置
(左右・上下対称)

●説明
・なし

●その他の要素
・スペーシング
・プリシジョン·グリッド上の配置
・アーク

図形-２DP 11　ミート・アゲイン

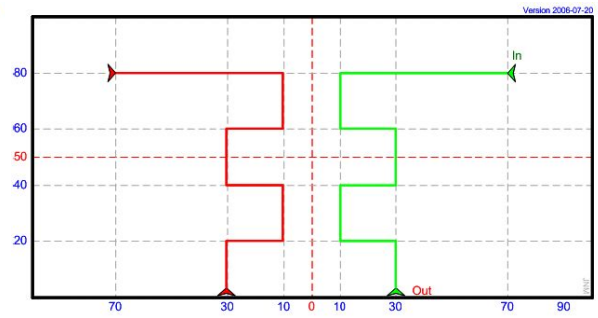


●評価要素
・円
・スピード·コントロール

●説明
・なし

●その他の要素
・タイミング
・コンポーネントの相対的な位置

図形-3　DP 16
ペア　スクエアカット＆ランディング



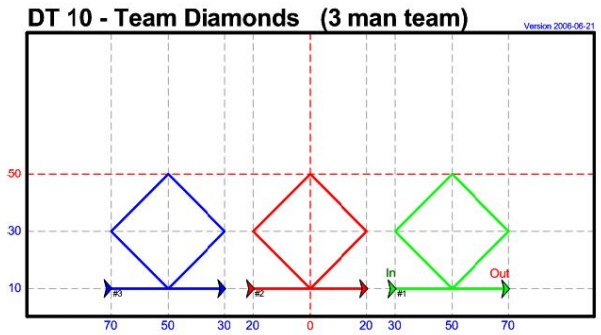
●評価要素
・直角ターン
・２ポイント・ランディング

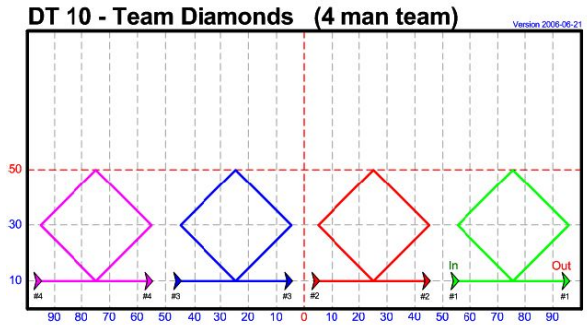
●説明
・辺の長さは縦横とも20%。直角ターンはきっちりと

●その他の要素
・コンポーネントの相対的な位置（左右対称）
・プレシジョン・グリッド上の配置
・スピード・コントロール

2018 SSKC 規定図形　　デュアルラインチーム規定

図形-1　DT 10　　チーム・ダイアモンド



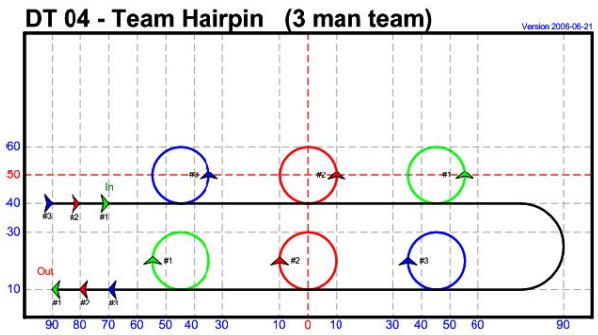


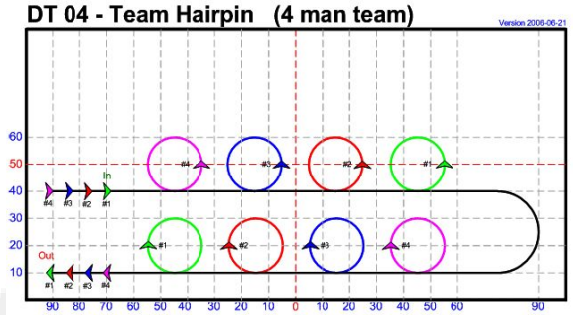
●評価要素
・タイミング
・コンポーネントの相対的な位置

●説明
・なし

●その他の要素
・スペーシング
・直角・45°ターン

図形-2　DT 04チーム・ヘアピン



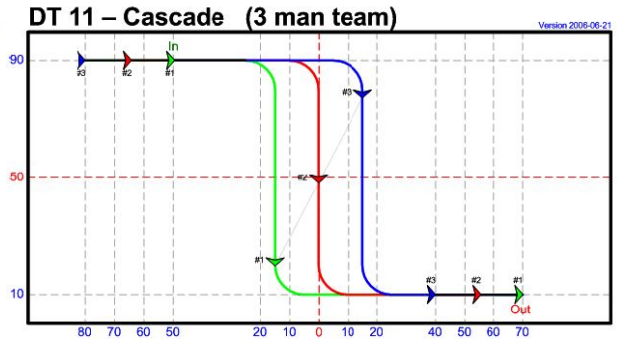


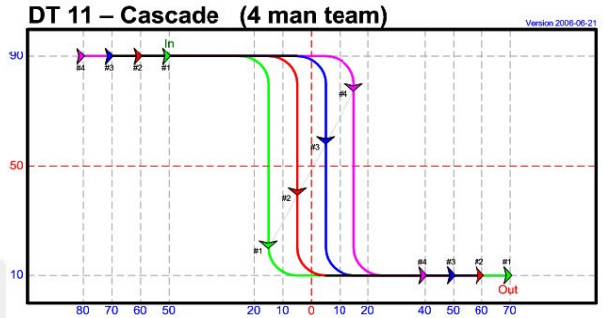
●評価要素
・円
・スペーシング

●説明
・なし

●その他の要素
・プレシジョン・グリッド上の配置
・コンポーネントの相対的な位置
（円の大きさ・位置が揃っているか）

図形-3　DT 11　　カスケード





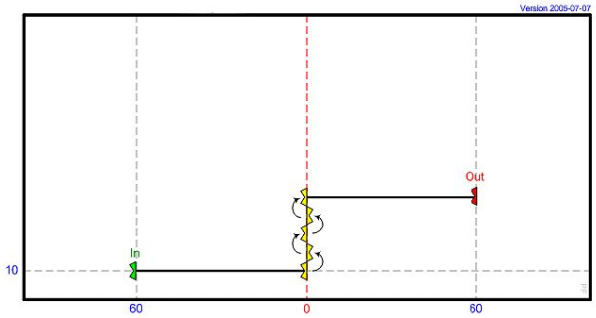
●評価要素
・スピード・コントロール
・プレシジョン・グリッド上の配置

●説明
・スムーズに、流れるように水平飛行から下降し水平飛行に戻る。
全機が斜め一直線に並んで下降する。つまり、1番機が水平飛行に入る前に最後の機は下降に入ってなければならない。

●その他の要素
・スペーシング
・平行線

2018 SSKC 規定図形　　マルチライン個人規定（ノービスクラス）

図形-1　MI 02ラダー・アップ

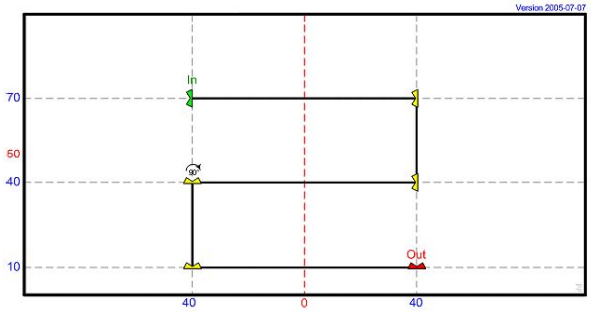


●評価要素
・回転
・プレシジョン
・グリッド上の位置

●説明
・上のウイングチップを中心に半回転を交互に行い上昇する。最初の回転は反時計回り、次が時計廻り・・となる。
・回転半径は、使用カイトのウイングスパンの長さである。従って、半回転後のカイトの高さと最後の水平線の高さは規定できない。（インの高さは１０%で、アウトの水平線の高さはそこからウイングスパンの４倍の高さとなる）

●その他の要素
・コンポーネントの相対的な位置
・平行線

図形-2　MI 04　ツー・ダウン

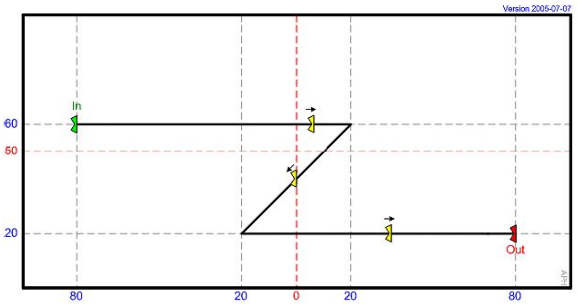


●評価要素
・平行線
・インバートフライト

●説明
・なし

●その他の要素
・センター回転
・スピード・コントロール

図形-3　MI 13　Z パス



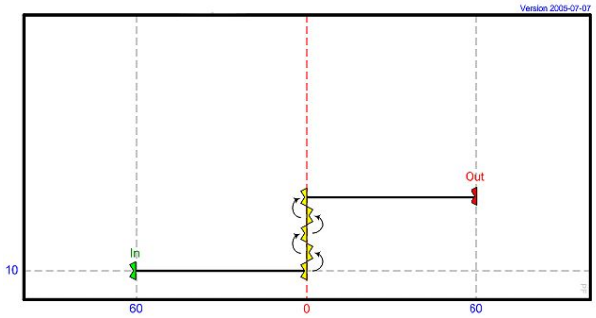
●評価要素
・斜め飛行
・水平線

●説明
・なし

●その他の要素
・スピード・コントロール
・プレシジョン・グリッド上の配置

2018 SSKC 規定図形　　マルチライン個人規定

図形-1　MI 02ラダー・アップ

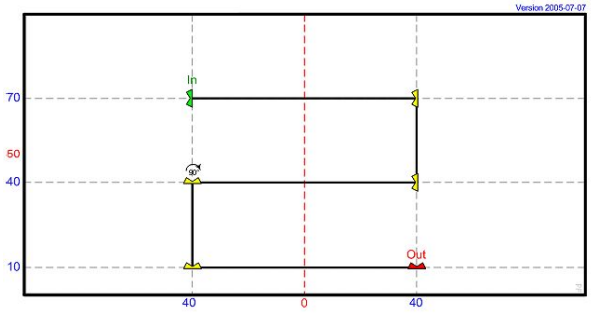


●評価要素
・回転
・プレシジョン
・グリッド上の位置

●説明
・上のウイングチップを中心に半回転を交互に行い上昇する。最初の回転は反時計回り、次が時計廻り・・となる。
・回転半径は、使用カイトのウイングスパンの長さである。従って、半回転後のカイトの高さと最後の水平線の高さは規定できない。（インの高さは１０%で、アウトの水平線の高さはそこからウイングスパンの４倍の高さとなる）

●その他の要素
・コンポーネントの相対的な位置
・平行線

図形-2　MI 04　ツー・ダウン

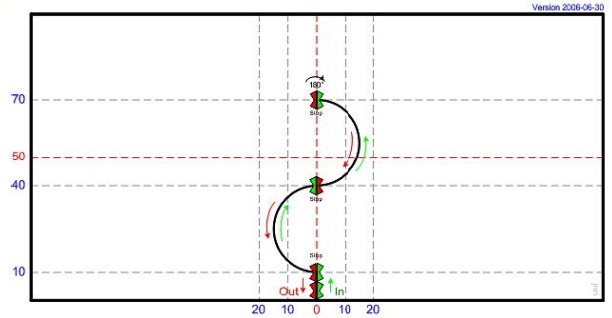


●評価要素
・平行線
・インバートフライト

●説明
・なし

●その他の要素
・センター回転
・スピード・コントロール

図形-3　MI 22　フェリックス



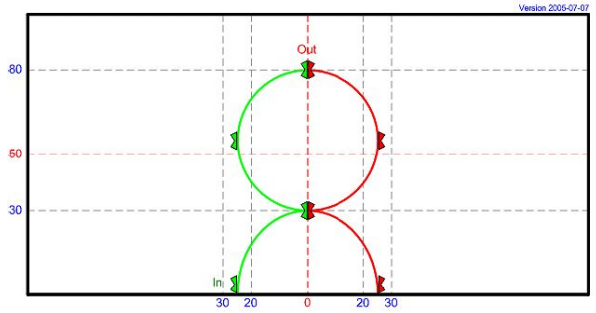
●評価要素
・アーク
・スピード・コントロール

●説明
・ウィンドセンター地上でイン。10%上昇して停止。
上方向に半円を描いて高さ40%で停止。
次の半円を描いて高さ70%で停止。
時計回りに180°回転し、後戻り（40%で一時停止）。
高さ10%で停止し、垂直スライドしてチップランディング、アウト。

●その他の要素
・コンポーネントの相対的な位置
・回転
・プレシジョン・グリッド上の配置

2018月度 SSKC 規定図形　　マルチラインペア規定

図形-1　MP 01　キセス

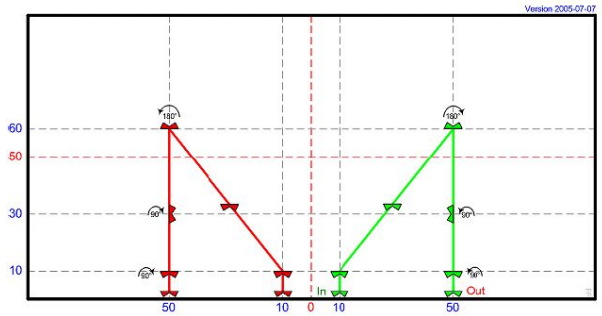


●評価要素
・コンポーネントの相対的な位置
・スピード・コントロール

●説明
・なし

●その他の要素
・プレシジョン・グリッド上の配置
・スペーシング

図形-2　MP06ピークス

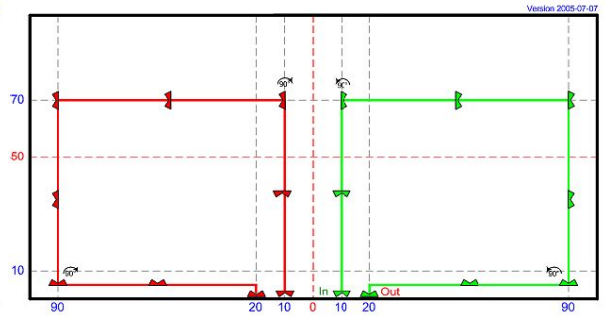


●評価要素
・ダイアゴナルフライト
・要素の相対的位置

●説明
・なし

●その他の要素
・ラウンチ
・ランディング
・センター回転

図形-3　MP 12 スプリット スクエア



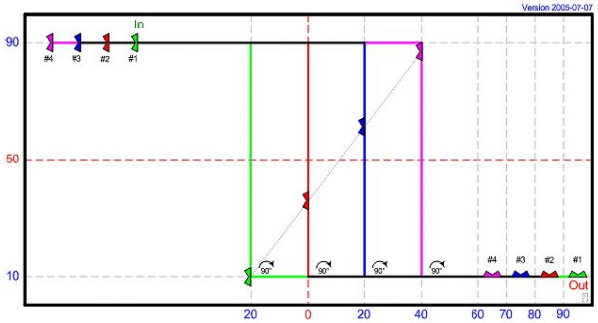
●評価要素
・まっすぐな直線
・コンポーネントの相対的な位置

●説明
・なし

●その他の要素
・インバートスライド
・垂直スライド
・センター回転
・プレシジョン・グリッド上の配置

2018 SSKC 規定図形　　マルチラインチーム規定

図形-1　MT 01カスケード

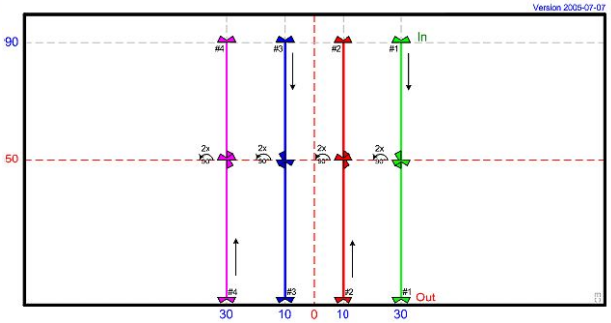


●評価要素
・スペーシング
・スピード・コントロール

●説明
・全てのカイトは垂直スライドの最後に90度回転し、右に向かってスライド。
・#1は#2～4の下を通って右にスライドする。
・#2は#3と4の下を通って右にスライドする。
・#3は#4の下を通って右にスライドする。

●その他の要素
・まっすぐな直線
・センター回転

図形-2　MT 03
バーチカル　スレッド　アンド　ローテイト

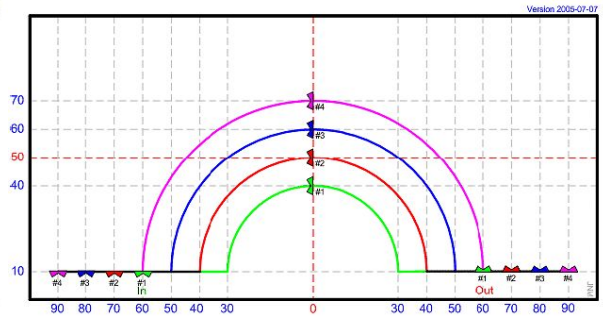


●評価要素
・まっすぐな直線
・センター回転

●説明
・高さ50%での180度回転は、90度回転毎に一旦停止して行う。

●その他の要素
・スペーシング
・コンポーネントの相対的な位置

図形-3　MT 07
アーチ　デュ　カルーセル



●評価要素
・アーク
・スピード・コントロール

●説明
・なし

●その他の要素
・コンポーネントの相対的な位置
・プレシジョン・グリッド上の配置
・タイミング